



あびスポーツチャー



国が示す方向性を基に部活動を学校から切り離し、地域でみる「部活動の地域移行」を軸に、子どもから大人までみんなが文化やスポーツを楽しめる環境づくりに取り組んでいます。

「立地が良くて、教育も魅力的。でも、習いごとは難しい」なんて言わせません。本コーナーでは、そんな安平町の文化・スポーツへの挑戦をお伝えしていきます。

安平町の部活動が変わります

早来学園、追分中学校の部活動はすべて、令和7年度末で廃止となります。

「それじゃあ、子どもたちの放課後活動はどうなるの？」 そう思った方もいるかもしれません。部活動は「地域のクラブ活動」となります。これまで先生が指導と事務を行っていましたが、これからは地域住民がその役割を担います。イメージとしては少年団活動に近いでしょうか。

この取り組みは、大人にも関わってきます。指導者、練習相手、事務局、色々な関わり方を通じて、文化・スポーツと（もう一度）出会う機会を充実させる。つまり、部活動の地域移行の目的は、「誰もが“安平町”で文化・スポーツを楽しめる環境」をつくることです。

とはいえ、実際何をしているのか。どうやって部活が地域へ移行するのか。次号以降、具体的な取り組みを追っていきます。

安平町と共に、文化・スポーツ環境の充実を目指す団体

文化・スポーツ環境を充実させるためには、地域の協力が不可欠です。安平町では、町内の総合型地域スポーツクラブ「NPO法人アビースポーツクラブ（以下、アビー）」を部活動の受け皿に、部活動の地域移行を進めます。

アビーは、平成30年9月に発生した北海道胆振東部地震を機に、子どもたちのスポーツ環境を守ろうと町内のスポーツ少年団が集い、平成31年1月に設立されました。現在12種目13団体が所属し、元気に活動中。その他スポーツに触れ合うイベントも企画・運営しています。

町内にはアビーだけでなく、魅力的な活動を展開する団体がたくさんあります。本コーナーではそんな団体活動も紹介していきます。



NPO 法人アビースポーツクラブ



公式ホームページ



公式 Instagram



公式 LINE

問合せ 安平町教育委員会事務局 学校教育グループ ☎ 7036

受託者 NPO法人アビースポーツクラブ